

日本租税理論学会 2023 年度研究大会・総会・理事会の開催

2023 年度研究大会の報告者が、会員からの報告申込および会員からの推薦に基づき本学会企画運営委員会に諮り、決まりました。

2023 年度研究大会【10 月 21 日・22 日】報告者、タイトルおよび時間帯(案)は、以下のとおりです。

会員の皆さまにお知らせするとともに、報告者や講演者の方々には、ご準備のほどよろしくお願ひします。

日本租税理論学会事務局

2023 年度研究大会【10 月 21 日(土)・22 日(日)】報告プログラム(案)

ハイブリッド[リアル(対面)+オンライン(遠隔)]開催

●会場:名古屋 名城大学天白キャンパス(大会幹事:伊川正樹理事)

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地 TEL052-832-1151(代表)

JR 名古屋駅乗り換え、市営地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車、1 番出口(右)徒歩約 4 分 <https://www.meijo-u.ac.jp/about/campus/tempaku.html>

●研究大会・理事会・総会会場:共通講義棟北 N403 教室

●サブ会場・控室: 共通講義棟北 N404 教室

●懇親会会場 タワー75 レセプションホール(15 階) *

*なお、懇親会は開催する方向で進めております。決まり次第 HP でお知らせします。

1. 一般報告

①「配偶者居住権をめぐる税務」(仮題)

河合基裕(税理士/名古屋会)

②「特別会計に対する法的統制」(仮題)

吉田貴明(帝京大学法学部専任講師)

③「フォワードルッキングな貸倒引当金の損金算入可否に関する検討」

小森 将之(日本銀行金融研究所)

2. シンポジウム「雇用・教育と税制」

- ①「デジタルノマドと税制～越境テレワーカー課税」(仮題)
大城隼人(青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科特任准教授・税理士)
- ②「ギグワーカーと所得課税・消費課税」(仮題)
本村大輔(環太平洋大専任講師)
- ③「副業/兼業収入に係る会計処理について」(仮題)
武田浩明(旭川市立大学経済学部准教授・税理士)
- ④「米国における雇用・教育関連の税額控除制度に関する一考察」(仮題)
成田元男(米国税理士・青山学院大学法学研究科非常勤講師)
- ⑤「教育子育てと税制」(仮題)
石川緑(税理士・千葉商科大学非常勤講師)
- ⑥「教育事業への経済支援における税制の問題点 ―寄附金の所得税、法人税での取り扱いを中心として―」
岩武一郎(熊本学園大学教授・税理士)

2. 大会スケジュール案

第1日目 10月21日(土)

- 10時00分 : 受付開始
- 10時30分～10時35分 : 開会(理事長挨拶、開催校連絡事項)
- 10時35分～11時25分 : 一般報告①(報告35分・質疑15分)
- 11時25分～12時15分 : 一般報告②(報告35分・質疑15分)
- 12時15分～13時30分 : 昼食休憩/理事会(75分)
- 13時30分～14時20分 : 一般報告③(報告35分・質疑15分)
- 14時20分～14時30分 : 休憩(10分)
- 14時30分～15時10分 : シンポジウム報告①(報告40分)
- 15時10分～15時50分 : シンポジウム報告②(報告40分)
- 15時50分～16時00分 : 休憩(10分)
- 16時00分～16時40分 : シンポジウム報告③(報告40分)
- 16時40分～17時20分 : シンポジウム報告④(報告40分)

17時20分～17時30分 : 休憩(10分)
17時30分～18時00分 : 総会(30分)
18時00分～20時00分 : 懇親会(未定)

第2日目 10月22日(日)

10時00分 : 受付開始
10時30分 : 開会
10時30分～11時10分 : シンポジウム報告⑤(報告40分)
11時10分～11時50分 : シンポジウム報告⑥(報告40分)
11時50分～13時00分 : 昼食休憩／理事会／質問票回収(70分)
13時00分～14時00分 : シンポジウム報告①～③質疑討論(60分)
14時00分～14時10分 : 休憩(10分)
14時10分～15時10分 : シンポジウム報告④～⑥質疑討論(60分)
15時10分～15時20分 : 閉会

*なお、本学会では、各報告者に、**報告レジメを学会ホームページへのアップ**をお願いしております。9月29日(金)までに学会事務局アドレス info@j-ast.com 宛てにご送付ください。

* **オンライン予備報告会の開催**: 2023年9月18日(月/祝日)午後1時～ Zoom配信ツールを使用。今年度より、報告者向けに予備報告会(オンライン)を開催することになりました。予備報告会参加は任意ですが、当日参加可能な方は、是非ともご参加ください。。なお、具体的スケジュール(報告者・報告の順番・時間帯など)は、報告者が決まり次第、学会 HP にアップするとともに、事務局より、Zoom URL を含め各報告者に電子メールで連絡します。

日本租税理論学会2023年度オンライン予備報告会プログラム